

学会プロジェクト研究

「アジア・エリアにおける『持続可能な未来』のための 環境教育とネットワークの構築」

本プロジェクト研究では、環境保全、平和・人権、健康・福祉、予防・衛生、多文化共生、国際理解など広義の環境教育に関して、日本、中国、タイ、ネパール、マレーシアの地域研究を行ない、環境教育のアジア・ネットワークを構築する。

これらのテーマを扱う環境教育によるアジア・エリアの「持続可能な未来」について興味のある学会員の方々は御参加下さい。

「持続可能な未来の教育」をベースにしながら、環境保全、平和・人権、健康・福祉、予防・衛生、多文化共生、国際理解などを主題とする。実施計画は次の通りである。

第一年度（2008年度）

- 1) 全国大会「プロジェクト研究」発表会：経過と計画
- 2) 三ヶ月に1度の研究会（以下3ヶ年継続）
- 3) 中国・北京大学、タイ・プラナコーン大学、マレーシア・マラヤ大学等との研究会

第二年度（2009年度）

- 1) 全国大会「プロジェクト研究」発表会：経過と中間評価
- 2) 中国・北京大学および北京北大資源学院における環境教育国際会議の開催
- 3) ネパールのカトマンズ大学、マレーシア・マラヤ大学との研究会

第三年度（2010年度）

- 1) アジア地域のネットワークの構築：日本、中国、タイ、ネパール、マレーシア
- 2) 本学会において、国際会議を開催する：成果報告
- 3) 日中韓のプロジェクト研究や他のプロジェクト研究とのコンビネーションによって国際的な学会活動の推進を目指す。

成果としては、日本をフォーカル・ポイントとして、中国、タイ、ネパール、マレーシア地域に「持続可能な未来」のための環境教育のネットワークを広げていく。そして各大学との関連をもつ学校や教育機関の情報を収集する。さらに、国際会議や研究会をもち、情報交換をするとともに、成果を発表する。

学会としても、こうしたネットワークによってESDの諸テーマをも含めた環境教育を推進することが必要であると考えられる。

なお、本プロジェクト研究のメンバーは、関西支部の会員が中心となっているが、本学会員で興味のおありの方は是非とも御参加をお願いいたします。

（プロジェクト研究代表 谷口文章）

学会プロジェクト研究

「アジア・エリアにおける『持続可能な未来』のための環境教育とネットワークの構築」

スケジュール

9:00 プロジェクト研究代表 谷口文章 「主旨」

1. アジア・エリア：中国、タイ、ネパール、マレーシア、日本（韓国）
2. 持続可能な未来：持続可能性、未来（教育の10年後）、発展
3. ネットワーク：国際会議、インターネット

10:00

休憩

10:20

ケース・スタディ：「ESDの視点からみたネパール眼科医療援助」
松田聡氏（アジア眼科医療協力会・ESD神戸・兵庫県ネイチャーゲーム協会）

11:20

今後の方向
ネットワークの充実
国際会議等

11:30 閉会